# The Legendary Speeches and Presentations of Steve Jobs



## はじめに

IT 界のカリスマ、Steve Jobs が 56 歳の若さで亡くなりました。彼の才能を惜しむ声は今も衰えていません。本書は、世界最大のニュース専門テレビ局 CNN の放送から Jobs に関する選りすぐりのものを収録しました。

内容は、スタンフォード大学で行った伝説のスピーチ、Jobs 本人のプレゼンテーション、Jobs の功績を振り返る CNN の報道、Jobs 公認伝記の著者へのインタビューで構成されています。すべて Jobs がアップル社の CEO (最高経営責任者) 辞任を発表した 2011 年 8 月から、亡くなった同年 10 月 5 日までの期間に CNN でオンエアされたものです。但し、回顧・追悼的な番組上、古い素材も含まれていることをあらかじめご了承ください。

### 本書の使い方

4章立てになっていますが、それぞれの章を細かく分けていますので、 学習の負担は軽減されています。まず英文スクリプトを聴き取ってブラ ンクを埋めてみてください。そのあとスクリプトを読んで、右側のペー ジにある簡単な設問に答えてください。設問をみれば、スクリプトの内 容がある程度わかるように工夫されています。また、詳細な注釈も用意 してありますので、理解するのに役立ててください。

生の英語を聴き取るのは容易ではありません。しかし、稀代のカリスマの声を聴き、その生き方やものの見方・考え方を感受することは、英語力を向上させるに留まらず、これからの人生の指針にするべき何かが見つかるかもしれません。積極的にチャレンジしてみてください。なお、巻末には Jobs の年表を掲載し、彼の軌跡がわかりやすいように配慮しました。

2012 年 編集部

# Contents

はじめに

Steve Jobs 年表

Chapter 1	
Stay Hungry, Stay Foolish	1
(伝説のスタンフォード大学スピーチ)	
Chapter 2	
Immortal Legacy	37
(驚異のプレゼンでたどる Jobs の軌跡)	
Chapter 3	
End of an Era	51
(CNN が振り返る Jobs の功績)	
Chapter 4	
Rebel, Geek and Genius	65
(伝記本の著者が明かす Jobs の素顔)	

# Chapter 1

# Stay Hungry, Stay Foolish

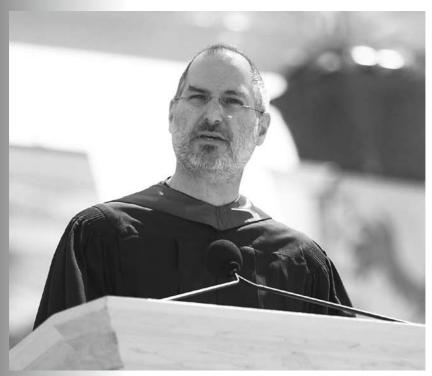


写真: AP / アフロ

# 伝説のスタンフォード大学スピーチ

スティーブ・ジョブズが 2005 年 6 月 21 日にスタンフォード大学の卒業生に向けて行った伝説のスピーチ。

CNN は、ジョブズが亡くなった 2011 年 10 月 5 日、看板番組の中でそのスピーチを紹介した。

# **Chapter I-1**

CD を聴いて、空所に適語を入れなさい。

Anchor (CNN): Our breaking news tonight, Steve Jobs dead at	
the age of 56. He once recruited a top executive to Apple by	
him, "Do you want to spend the rest of your	,
life selling sugared water, or do you want to (2)	
(3) (4) ?" Whether it came to products	
or words, Steve Jobs had the touch. That waythat way	
with words held true over the years, including this moment	
graduates at his hometown uni-	
versity, Stanford.	



### **Exercise**

Steve Jobs はかつてアップル社の経営トップをスカウトする時、2 つの選択肢を挙げて口説きました。1 つ目は「これからもずっと砂糖水を売って過ごしたいのか」ですが、2 つ目に何と問いかけているのでしょうか。次の  $(1) \sim (3)$  から適切なものを選びなさい。

- (1) それとももっと世の中の役に立つものを売りたいのか
- (2) それとも世界を変えたいのか
- (3) それとも会社のトップに立ちたいのか

## Notes \_\_\_\_\_

- (l. 1) breaking news: 臨時ニュース、ニュース速報
- (l. 1) dead at the age of: ~歳で死んだ、亡くなった
- (1.2) once: かつて、あるとき
- (l. 2) recruit: ~を雇い入れる、スカウトする
- (l. 2) top executive: 最高幹部、経営首脳
- (1.3) **spend...doing**: … (時間) を~して過ごす、~するのに…を費やす
- (l. 3) the rest of one's life: 余生、これからずっと
- (l. 4) sugared water: 砂糖水
- (l. 5) **it comes to**: ~のことになる、~に関して言う
- (l. 5) **product**: 製品、生産品
- (l. 6) have a/the touch: 才能がある、こつを心得ている
- (*l*. 7) **hold true**: 当てはまる、同じことが言える
- (*l*. 7) **including**: ~を含めて、~などの
- (l. 7) **moment**: 短い時間、時点
- (l. 8) graduate: 卒業生、学士
- (l. 8) hometown: 地元の、故郷の

# **Chapter I-2**

CD を聴いて、空所に適語を入れなさい。

4	<b>Steve Jobs:</b> Thank you. I'm honored to be with you today for
	your commencement from one of the finest universities in the
	world. Truth be told, I (1) graduated from college
	and this is the closest I've ever gotten to a college graduation.
	Today I want to tell you (2) (3) from 5
	my (4)
	<u>(6)</u>
	The first story is about connecting the dots.
	I dropped out of Reed College after the first six months
	but then stayed around as a drop-in for another 18 months or
	so before I (7) quit So why did I drop out?



### **Exercise**

Steve Jobs はこのスピーチの最初で、スタンフォードの学生に何を伝えたいと 言っているでしょうか。次の (1) ~ (3) から適切なものを選びなさい。

- (1) 自分の人生に基づく3つの話
- (2) 自分が成功したことに関する3つの逸話
- (3) 自分が大学時代に行った3つの研究

### Notes

- (l.1) be honored to be:  $\sim$ であることを光栄に思う
- (l. 2) commencement: 卒業式、学位授与式
- (l. 2) fine: ① 優良な、素晴らしい ② 元気な
- (l. 3) truth be told: 実をいうと、実のところ
- (1.3) graduate from: ~を卒業する
- (1.4) **get close to**: ~に近づく、接近する
- (l. 4) graduation: 卒業
- (1.6) That's it.: ただそれだけだ、それでおしまいだ
- (1.6) **no big deal**: 大したことではない
- (l. 8) connect the dots: 点と点を結ぶ、点を結んで全体像を描く
- (l. 9) **drop out of**: ~を途中で辞める、中退する
- (l. 10) **stay around**: 留まる、そばにいる
- (l. 10) **drop-in**: ふらりと聴講に来る人、モグリの受講者
- (1.10) or so: …かそこら、…ぐらい
- (l. 11) quit: 辞める、退学する